

3年生平成こども塾でおこしものづくり

3年生が、先週から今週にかけて、一クラスずつ平成こども塾へ出かけ、おこしものづくりの体験をしてきました。米粉を練って丸め、魚や扇、人形、うさぎなど好きな型を選んで型抜きをしました。それから赤、緑、黄色の食紅できれいに色をつけました。グループごとに講師の方がついてくださいました。一つ一つの工程を手取り足取り丁寧に教えていただきました。



色つけまで終わったら、布巾で包んで、大きな蒸し器に入れ、薪を炊いたかまどで蒸しました。



蒸しあがったら、七輪に炭を入れて焼き、焼きたてに砂糖醤油をつけて食べました。後片付けもみんなで協力して行いました。残ったおこしものは、おうちにお土産として持ち帰りました。

思い出作文には「楽しかったです」「おいしかったです」「またこども塾に行きたいです」「いろいろな形があっけかわいかったです」「おもちをかたからとるのがむずかしかったです」「たれのつくり方をおしえてもらったのでおうちでもつくってみたいです」「セリんをはじめて見ました」「はがまをつかったよ!!」「かたをカッ!カッ!カッ!とおこすことからおこしものと言うようになったそうです」「火をつかってみんなのおもちをやいたのできんちょうしました」「おこしものは白玉みたいなにおいがありました。あじはおもちにそっくりでした」等楽しかった思い出がたくさん綴られていました。平成こども塾の方々に、準備から当日のサポートまでご尽力いただき、子供たちは教室の中ではできない、楽しく貴重な体験をすることができました。



